

Semanario de S. Paulo

物形態學、植物分類學、第四物
物理學とし、應用植物學に於
ては、人生に對する植物の利用
效益を考究する分科であつて、之
れに屬するものは森林植物學、農
業植物學、園藝植物學、工業植物
學、並に應用植物學等である。醫
學に供せらるゝ植物、即ち所謂
用植物之である。

以下順を追ふて當國產及移植し得
られる藥用植物について述べて見
れば、
▲キナ樹 (quinina) 来南米產
のセン草科植物キナ樹亞科に屬
する高さ二十メートル以上に至
るキヨウ木であつて赤キナ、黄キ
ナ及び褐キナの三種に區別され
る。セナ植物を開墾と共に盜採した
三等天產品を開墾と共に盜採した
る爲、材料の缺乏と品種の劣化等
を來し、世界市場より殆んど驅逐
せられたる觀を呈して居る。

現今ハワイ島は世界に於けるキナ
皮產出の實權を握り一九一七年の
如き世界大戰亂に當り運搬の便を
缺けるにも拘らず一百三十八万
八千アロー・バスの輸出をなせる狀
況を呈して居る。

此樹の幹及根皮をキナ皮と稱し市
場に出し、又其有効成分のキニン
は解熱の効顯著なるがため、製
藥的方法により塩酸及硫酸キニン
オとして専らマレーラの特効薬に
普通に誰にでも應用せられて居る
のである。

▲吐根 (pecaunha) セン草科に
屬する植物であつて、一六〇〇年代
の中葉に初めてブラジルより佛國
パリ市に送られ同世紀の下葉に至
り主なる藥品の位置を占むるに
至つたのである。

該州に於ける吐根の產額は毎年四
万アロー・バスに達すると云ふ。品
質の良好なる點と、リオデジヤ

物形態學、植物分類學、第四物
物理學とし、應用植物學に於
ては、人生に對する植物の利用
效益を考究する分科であつて、之
れに屬するものは森林植物學、農
業植物學、園藝植物學、工業植物
學、並に應用植物學等である。醫
學に供せらるゝ植物、即ち所謂
用植物之である。

以下順を追ふて當國產及移植し得
られる藥用植物について述べて見
れば、
▲ヤボランデ (Jaborandi) ウン香
科に屬する灌木植物にして藥用に
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製劑
も廣く用ひられて居る。其他の製劑
として種々出來て居る。

▲ペニレス (Peníles de Jaborandi) として市
場に出す、其葉は奇性羽状複葉を
少なる有柄葉で、葉面は暗緑色を帶び日光に向つて透視
すれば透映の斑點を現す。成分为
ナ及褐キナの三種に區別され
る。セナ植物を開墾と共に盜採した
三等天產品を開墾と共に盜採した
る爲、材料の缺乏と品種の劣化等
を來し、世界市場より殆んど驅逐
せられたる觀を呈して居る。

現今ハワイ島は世界に於けるキナ
皮產出の實權を握り一九一七年の
如き世界大戰亂に當り運搬の便を
缺けるにも拘らず一百三十八万
八千アロー・バスの輸出をなせる狀
況を呈して居る。

此樹の幹及根皮をキナ皮と稱し市
場に出し、又其有効成分のキニン
は解熱の効顯著なるがため、製
藥的方法により塩酸及硫酸キニン
オとして専らマレーラの特効薬に
普通に誰にでも應用せられて居る
のである。

▲コバイバルサム (baume de Copal)
木に屬し此樹の幹に深き孔穴を穿
て滲出せしめ得たる樹脂液である
専ら淋病等泌尿器の疾病に用ひら
れるが又飛行機用の滑油にも
多量に消費せられて居る。アラジ
ル人はその實を以てサボンを製す
る。

此樹を採集して販賣せらるゝので
ある。殊に良好なる品はマト
グロッソ州より產出して居る。

該州に於ける吐根の產額は毎年四
万アロー・バスに達すると云ふ。品
質の良好なる點と、リオデジヤ

植物に就て (二)

佐野五作

他ヨココレートやアイスクリーム
に佳快の氣味を附するに應用せら
れて居る。

▲マラッバ根 (malabarica)
花科植物の宿根蔓草であつて紫紅色朝顔様
の花を開く、葉は心臓形をなし、
其根は球形或は稍々長形をなし味
は甚だ苦い、有効成分はコンブオ
ルブリンにして緩下劑に應用せら
れ。主要なる成分はエメチジンであ
り此のエメチジンを化學的に抽出
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製劑
も廣く用ひられて居る。

▲馬錢子

Noix Vomique

馬錢科

圓形をなし其果肉中に扁圓形の種
子を抱く、此種子は所謂馬錢子で
科に屬する灌木植物にして藥用に
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製剤
も廣く用ひられて居る。

▲ヤボランデ

Jaborandi

ウン香科

圓形をなし其果肉中に扁圓形の種
子を抱く、此種子は所謂馬錢子で
科に屬する灌木植物にして藥用に
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製剤
も廣く用ひられて居る。

▲馬錢子

Noix Vomique

馬錢科

圓形をなし其果肉中に扁圓形の種
子を抱く、此種子は所謂馬錢子で
科に屬する灌木植物にして藥用に
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製剤
も廣く用ひられて居る。

▲マラッバ根 (malabarica)

花科植物

の宿根蔓草であつて紫紅色朝顔様
の花を開く、葉は心臓形をなし、
其根は球形或は稍々長形をなし味
は甚だ苦い、有効成分はコンブオ
ルブリンにして緩下劑に應用せら
れ。主要なる成分はエメチジンであ
り此のエメチジンを化學的に抽出
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製剤
も廣く用ひられて居る。

▲馬錢子

Noix Vomique

馬錢科

圓形をなし其果肉中に扁圓形の種
子を抱く、此種子は所謂馬錢子で
科に屬する灌木植物にして藥用に
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製剤
も廣く用ひられて居る。

▲ヤボランデ

Jaborandi

ウン香科

圓形をなし其果肉中に扁圓形の種
子を抱く、此種子は所謂馬錢子で
科に屬する灌木植物にして藥用に
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製剤
も廣く用ひられて居る。

▲馬錢子

Noix Vomique

馬錢科

圓形をなし其果肉中に扁圓形の種
子を抱く、此種子は所謂馬錢子で
科に屬する灌木植物にして藥用に
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製剤
も廣く用ひられて居る。

▲マラッバ根 (malabarica)

花科植物

の宿根蔓草であつて紫紅色朝顔様
の花を開く、葉は心臓形をなし、
其根は球形或は稍々長形をなし味
は甚だ苦い、有効成分はコンブオ
ルブリンにして緩下劑に應用せら
れ。主要なる成分はエメチジンであ
り此のエメチジンを化學的に抽出
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製剤
も廣く用ひられて居る。

▲馬錢子

Noix Vomique

馬錢科

圓形をなし其果肉中に扁圓形の種
子を抱く、此種子は所謂馬錢子で
科に屬する灌木植物にして藥用に
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製剤
も廣く用ひられて居る。

▲ヤボランデ

Jaborandi

ウン香科

圓形をなし其果肉中に扁圓形の種
子を抱く、此種子は所謂馬錢子で
科に屬する灌木植物にして藥用に
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製剤
も廣く用ひられて居る。

▲馬錢子

Noix Vomique

馬錢科

圓形をなし其果肉中に扁圓形の種
子を抱く、此種子は所謂馬錢子で
科に屬する灌木植物にして藥用に
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製剤
も廣く用ひられて居る。

▲マラッバ根 (malabarica)

花科植物

の宿根蔓草であつて紫紅色朝顔様
の花を開く、葉は心臓形をなし、
其根は球形或は稍々長形をなし味
は甚だ苦い、有効成分はコンブオ
ルブリンにして緩下劑に應用せら
れ。主要なる成分はエメチジンであ
り此のエメチジンを化學的に抽出
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製剤
も廣く用ひられて居る。

▲馬錢子

Noix Vomique

馬錢科

圓形をなし其果肉中に扁圓形の種
子を抱く、此種子は所謂馬錢子で
科に屬する灌木植物にして藥用に
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製剤
も廣く用ひられて居る。

▲ヤボランデ

Jaborandi

ウン香科

圓形をなし其果肉中に扁圓形の種
子を抱く、此種子は所謂馬錢子で
科に屬する灌木植物にして藥用に
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製剤
も廣く用ひられて居る。

▲馬錢子

Noix Vomique

馬錢科

圓形をなし其果肉中に扁圓形の種
子を抱く、此種子は所謂馬錢子で
科に屬する灌木植物にして藥用に
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製剤
も廣く用ひられて居る。

▲マラッバ根 (malabarica)

花科植物

の宿根蔓草であつて紫紅色朝顔様
の花を開く、葉は心臓形をなし、
其根は球形或は稍々長形をなし味
は甚だ苦い、有効成分はコンブオ
ルブリンにして緩下劑に應用せら
れ。主要なる成分はエメチジンであ
り此のエメチジンを化學的に抽出
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製剤
も廣く用ひられて居る。

▲馬錢子

Noix Vomique

馬錢科

圓形をなし其果肉中に扁圓形の種
子を抱く、此種子は所謂馬錢子で
科に屬する灌木植物にして藥用に
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製剤
も廣く用ひられて居る。

▲ヤボランデ

Jaborandi

ウン香科

圓形をなし其果肉中に扁圓形の種
子を抱く、此種子は所謂馬錢子で
科に屬する灌木植物にして藥用に
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製剤
も廣く用ひられて居る。

▲馬錢子

Noix Vomique

馬錢科

圓形をなし其果肉中に扁圓形の種
子を抱く、此種子は所謂馬錢子で
科に屬する灌木植物にして藥用に
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製剤
も廣く用ひられて居る。

▲マラッバ根 (malabarica)

花科植物

の宿根蔓草であつて紫紅色朝顔様
の花を開く、葉は心臓形をなし、
其根は球形或は稍々長形をなし味
は甚だ苦い、有効成分はコンブオ
ルブリンにして緩下劑に應用せら
れ。主要なる成分はエメチジンであ
り此のエメチジンを化學的に抽出
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製剤
も廣く用ひられて居る。

▲馬錢子

Noix Vomique

馬錢科

圓形をなし其果肉中に扁圓形の種
子を抱く、此種子は所謂馬錢子で
科に屬する灌木植物にして藥用に
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製剤
も廣く用ひられて居る。

▲ヤボランデ

Jaborandi

ウン香科

圓形をなし其果肉中に扁圓形の種
子を抱く、此種子は所謂馬錢子で
科に屬する灌木植物にして藥用に
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製剤
も廣く用ひられて居る。

▲馬錢子

Noix Vomique

馬錢科

圓形をなし其果肉中に扁圓形の種
子を抱く、此種子は所謂馬錢子で
科に屬する灌木植物にして藥用に
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製剤
も廣く用ひられて居る。

▲マラッバ根 (malabarica)

花科植物

の宿根蔓草であつて紫紅色朝顔様
の花を開く、葉は心臓形をなし、
其根は球形或は稍々長形をなし味
は甚だ苦い、有効成分はコンブオ
ルブリンにして緩下劑に應用せら
れ。主要なる成分はエメチジンであ
り此のエメチジンを化學的に抽出
しアメーバ赤病の注射藥として最
も廣く用ひられて居る。其他の製剤
も廣く用ひられて居る。

▲馬錢子

Noix Vomique

馬錢科

圓形をなし其果肉中に扁圓形の種
子を抱く、此種子は所謂馬錢子で
科に屬する灌木植物にして藥用に
しアメーバ赤病の

Semanario de S. Paulo

居は氣をうつすとか申しまして人のこゝには水のようなもの、器によつていろ／＼に變ります、日本は昔からの衣食住の習慣なり風俗から言つても、すべで國体に合致するようになつてゐます、例へば住宅でも一本の棟木を大黒柱が支へ、縁の下の柱まで自治の働きをしてねますし、着物でもちやんと衿から裾までつと續いて一體をかたづくりグツと帶を結ぶようになります。食物も同様吸物かの香の物にいたる迄ズラリと相離れてからさる係を持つてゐます、西洋はこれと反對に家はバラ／＼服はチヨツキ、ツボン、ネクタイと一々バラ／＼。食物は一皿制度といふ風、自己的な集団性をよく衣食住の間に表現して居ます。日本でも古く四角い家に住む人は風氣だし、バック／＼いつ迄も住むと根性が薄づべらなる。ビルディングに居る人は人を見下げる、文化住宅なんて三角な家に居ると戀愛の三角關係が生じる。家が傾く、因貨家札を斜に貼るのは、誰しも空家を見るとこの家がどうか知らと首を傾げて見るので、便利なやうださうで、これは餘事。長屋なんぞも昔の妻君「では前さんが私達の家庭に就て容略に來たのですね」と云ふと、夫婦「ラララ……」半公「お隣の、ちと静かにしてねが滴れますから」夫婦「ラララ……」半公「朝っぱらから八ヶ敷ナ、飯も碌に食はれやしない」夫婦「妙な恰好で家庭ダメの妻君とが、妙な恰好で家庭ダメの最中です。半公「御免さない」夫婦「ラララ……」半公「御談じやありませんよ。本當に何た

居は氣をうつすとか申しまして人のこゝには水のようなもの、器によつていろ／＼に變ります、日本は昔からの衣食住の習慣なり風俗から言つても、すべで國体に合致するようになつてゐます、例へば住宅でも一本の棟木を大黒柱が支へ、縁の下の柱まで自治の働きをしてねますし、着物でもちやんと衿から裾までつと續いて一體をかたづくりグツと帶を結ぶようになります。食物も同様吸物かの香の物にいたる迄ズラリと相離れてからさる係を持つてゐます、西洋はこれと反対に家はバラ／＼服はチヨツキ、ツボン、ネクタイと一々バラ／＼。食物は一皿制度といふ風、自己的な集団性をよく衣食住の間に表現して居ます。日本でも古く四角い家に住む人は風氣だし、バック／＼いつ迄も住むと根性が薄づべらなる。ビルディングに居る人は人を見下げる、文化住宅なんて三角な家に居ると戀愛の三角關係が生じる。家が傾く、因貨家札を斜に貼るのは、誰しも空家を見るとこの家がどうか知らと首を傾げて見るので、便利なやうださうで、これは餘事。長屋なんぞも昔の妻君「では前さんが私達の家庭に就て容略に來たのですね」と云ふと、夫婦「ラララ……」半公「お隣の、ちと静かにしてねが滴れますから」夫婦「ラララ……」半公「朝っぱらから八ヶ敷ナ、飯も碌に食はれやしない」夫婦「妙な恰好で家庭ダメの妻君とが、妙な恰好で家庭ダメの最中です。半公「御免さない」夫婦「ラララ……」半公「御談じやありませんよ。本當に何た

化 長 屋

阪 中 紅 潮

る分曉漢でせう。そんな人に添つてゐる人だから子を生むことばかりの天職のように考へて、それが作法だそで、サイ君が解とけたから結んで頂戴靴の紐が解とけたから見て少しでも習いな青い顔で妖怪のやうな顔をしたるんだわ」半公「そんな難かしい顔をしてゐますか」

君「してますとも、外の歯で縮れな、何か御用ですか、ご用でした

午後が面會時間ですか」半公

それに第一趣味なんて爪の垢ほども無いのだから、いつたいそ

りませんが……」妻君「そんなに改たまる程の用ちやん

一度跳躍的に軽い氣分でねどりま

しょ。大體あなたが肥つていら

る子はさつと眞面目に近い

奥さん……令夫人……ご令嬢、状

況つしやるから上り方が足りない

のよ」半公「オヤ！」この上飛び

ウエー何だかしつかりだらないが

理解のない夫と来て

全く偶の結合よ

その間、牛

相違毛で、あの非藝術的の姿つたら、亞

毛で、あの非藝術的の姿つたら、亞

それには第一趣味なんて爪の垢ほども無いのだから、いつたいそ

りませんが……」妻君「そんなに改たまる程の用ちやん

一度跳躍的に軽い氣分でねどりま

しょ。大體あなたが肥つていら

る子はさつと眞面目に近い

奥さん……令夫人……ご令嬢、状

況つしやるから上り方が足りない

のよ」半公「オヤ！」この上飛び

ウエー何だかしつかりだらないが

理解のない夫と来て

全く偶の結合よ

その間、牛

相違毛で、あの非藝術的の姿つたら、亞

それには第一趣味なんて爪の垢ほども無いのだから、いつたいそ

りませんが……」妻君「そんなに改たまる程の用ちやん

一度跳躍的に軽い氣分でねどりま

しょ。大體あなたが肥つていら

る子はさつと眞面目に近い

奥さん……令夫人……ご令嬢、状

況つしやるから上り方が足りない

のよ」半公「オヤ！」この上飛び

ウエー何だかしつかりだらないが

理解のない夫と来て

全く偶の結合よ

その間、牛

相違毛で、あの非藝術的の姿つたら、亞

それには第一趣味なんて爪の垢ほども無いのだから、いつたいそ

りませんが……」妻君「そんなに改たまる程の用ちやん

一度跳躍的に軽い氣分でねどりま

しょ。大體あなたが肥つていら

る子はさつと眞面目に近い

奥さん……令夫人……ご令嬢、状

況つしやるから上り方が足りない

のよ」半公「オヤ！」この上飛び

ウエー何だかしつかりだらないが

理解のない夫と来て

全く偶の結合よ

その間、牛

相違毛で、あの非藝術的の姿つたら、亞

それには第一趣味なんて爪の垢ほども無いのだから、いつたいそ

りませんが……」妻君「そんなに改たまる程の用ちやん

一度跳躍的に軽い氣分でねどりま

しょ。大體あなたが肥つていら

る子はさつと眞面目に近い

奥さん……令夫人……ご令嬢、状

況つしやるから上り方が足りない

のよ」半公「オヤ！」この上飛び

ウエー何だかしつかりだらないが

理解のない夫と来て

全く偶の結合よ

その間、牛

相違毛で、あの非藝術的の姿つたら、亞

それには第一趣味なんて爪の垢ほども無いのだから、いつたいそ

りませんが……」妻君「そんなに改たまる程の用ちやん

一度跳躍的に軽い氣分でねどりま

しょ。大體あなたが肥つていら

る子はさつと眞面目に近い

奥さん……令夫人……ご令嬢、状

況つしやるから上り方が足りない

のよ」半公「オヤ！」この上飛び

ウエー何だかしつかりだらないが

理解のない夫と来て

全く偶の結合よ

その間、牛

相違毛で、あの非藝術的の姿つたら、亞

それには第一趣味なんて爪の垢ほども無いのだから、いつたいそ

りませんが……」妻君「そんなに改たまる程の用ちやん

一度跳躍的に軽い氣分でねどりま

しょ。大體あなたが肥つていら

る子はさつと眞面目に近い

奥さん……令夫人……ご令嬢、状

況つしやるから上り方が足りない

のよ」半公「オヤ！」この上飛び

ウエー何だかしつかりだらないが

理解のない夫と来て

全く偶の結合よ

その間、牛

相違毛で、あの非藝術的の姿つたら、亞

それには第一趣味なんて爪の垢ほども無いのだから、いつたいそ

りませんが……」妻君「そんなに改たまる程の用ちやん

一度跳躍的に軽い氣分でねどりま

しょ。大體あなたが肥つていら

る子はさつと眞面目に近い

奥さん……令夫人……ご令嬢、状

況つしやるから上り方が足りない

のよ」半公「オヤ！」この上飛び

ウエー何だかしつかりだらないが

理解のない夫と来て

全く偶の結合よ

その間、牛

相違毛で、あの非藝術的の姿つたら、亞

それには第一趣味なんて爪の垢ほども無いのだから、いつたいそ

りませんが……」妻君「そんなに改たまる程の用ちやん

一度跳躍的に軽い氣分でねどりま

しょ。大體あなたが肥つていら

る子はさつと眞面目に近い

奥さん……令夫人……ご令嬢、状

況つしやるから上り方が足りない

のよ」半公「オヤ！」この上飛び

ウエー何だかしつかりだらないが

理解のない夫と来て

全く偶の結合よ

その間、牛

相違毛で、あの非藝術的の姿つたら、亞

それには第一趣味なんて爪の垢ほども無いのだから、いつたいそ

りませんが……」妻君「そんなに改たまる程の用ちやん

一度跳躍的に軽い氣分でねどりま

しょ。大體あなたが肥つていら

る子はさつと眞面目に近い

奥さん……令夫人……ご令嬢、状

況つしやるから上り方が足りない

のよ」半公「オヤ！」この上飛び

ウエー何だかしつかりだらないが

理解のない夫と来て

全く偶の結合よ

その間、牛

相違毛で、あの非藝術的の姿つたら、亞

それには第一趣味なんて爪の垢ほども無いのだから、いつたいそ

りませんが……」妻君「そんなに改たまる程の用ちやん

一度跳躍的に軽い氣分でねどりま

しょ。大體あなたが肥つていら

る子はさつと眞面目に近い

奥さん……令